



東京地区生コンクリート協同組合  
〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目2番5号  
電話番号 (03) 3271-2181  
発行責任者 吉村洋

＝ 協組の動き ＝

- (4月)  
8日(月) 理事会(No. 1096)  
22日(月) 理事会(No. 1097)
- (5月)  
7日(火) 理事会(No. 1098)  
20日(月) 理事会(No. 1099)  
" 通常総会(第43回)  
" 理事会(No. 1100)

第43回通常総会

日時:5月20日(月)

12~14時

場所:東京協組会議室

東京地区生コンクリート協同組合

# 2018年度出荷実績

— 10年ぶりに3,500千m<sup>3</sup>超え —

東京協組の2018年度の出荷実績は、次とおりとなりました。

通期の出荷数量は、前年度比103.1%の3,555千m<sup>3</sup>でした。3,500千m<sup>3</sup>超の出荷は、2008年度の3,512千m<sup>3</sup>以来、10年ぶりです。この主な要因は、2016年度に契約した五輪・パラリンピック向けの競場・選手村などの関連施設及び大手町・虎ノ門並びに渋谷など都心部での再開発工事が本格化したことが挙げられます。

半期ごとの出荷数量は、上期は前年比107.5%の1,752千m<sup>3</sup>でした。五輪・パラリンピック関連工事がピークに達したことによるものです。

下期は、前年度比99.1%の1,803千m<sup>3</sup>でした。その要因としては、五輪・パラリンピック関係工事が一巡したこと、鋼材やボルトの入手困難や人手不足により都市部での再開発工事が落ち着いた状態であることなどが挙げられます。

前月号でも述べたとおり、2019年度の需要想定は、ゼネコンへのヒアリングなどによれば2018年度を若干下回る見通しですが、五輪・パラリンピック関係及び上述の都心部の再開発工事が上期まで続くことから、引き続き底堅い出荷が見込まれ、3,450千m<sup>3</sup>といたしました。

## 2018年度の出荷実績 (m<sup>3</sup>, %)

年度	2018年度	2017年度	前年比
上期	1,752,146	1,629,427	107.5%
下期	1,803,267	1,820,253	99.1%
年度計	3,555,413	3,449,680	103.1%

一方、納入予定変更が大幅に増加しています。安定納入を図るうえで阻害要因となることから、随時、登録販売店及びゼネコンに対し、削減に向けた対策を強く要請していきます。

## 2019年度 適マークの 使用承認される

2019年度の品質管理監査説明会(東京会場)が3月1日に鉄鋼会館で開催されました。

友澤全国会議議長による全国会議議長報告の中で、各地区会議より申請のあった全ての工場について2019年度の適マークの使用承認がなされたとの報告があり、組合員工場の適マークの使用継続が認められました。

引続き2019年度監査実施要領について榊田全国会議運営委員会委員長より説明が行われ、2019年度も昨年度同様に130項目についての監査が行われます。

本年度の東京都内の工場に対する監査は8月の盆明けから10月の中旬の間にかけて順次実施される予定となっています。

需要家の皆様に今以上に信頼していただける生コンクリートをご提供できるよう、品質管理に更に邁進していきたく考えています。

## セクション9

吉田 博



昭和44年、アポロ11号は史上初めて人類を月に着陸させることに成功し、私はテレビを興奮しながら見ていました。アポロ11号には当時の最先端のコンピュータが搭載されていましたが、性能的には現在のパソコン以下だったそうです。コンピュータの進化は目覚ましく、1週間先の天気予報などに使用されるスーパーコンピュータには、1秒間に最大20京回(「20」のあとに0が16個続く)の演算を実行できるものがあり、普段、私たちが使っているパソコンより数百万倍も速いそうです。あまりにも数字が大きすぎてピンときませんが、物凄く進歩したということだけは理解できます。

コンピュータを筆頭に、科学技術は日進月歩で発展し、私たちの生活はとも便利になりました。人と人が意思疎通をとる場合、昔は直接会って話をしなければなりませんでした。それが電話になり、今では電子メールとオンラインになってきました。科学技術の発展によって私たちを取り巻く生活環境はどんどん変わり、気持ちに余裕

がなくなり、ギスギスしてきたように思います。最近、ニュースでよく目にする子どもへの虐待やいじめ等とも無関係ではないような気がします。

ところで、生活環境の変化に対して、私たち自身はどうでしょう。生き物としての「ヒト」は、基本的なところは江戸時代、いや縄文時代と比べても、たいして変わっていないように思います。子どもが生まれると喜び、愛情をかけて育てるということは、本能として「ヒト」に備わっている行動であり、それが現在の「ヒト」の繁栄につながっているのではないのでしょうか。

5月1日から元号は「令和」になります。「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ。梅の花のように、日本人が明日への希望を咲かせる国でありますように」という意味が込められているそうです。科学技術はこれからもますます発展し、私たちの生活環境も変わっていくのでしょうか。ですが、「思いやりのこころ」は、今までどおり、変わらないものであってほしいと思います。(吉田建材(株)専務取締役)

	(出荷数量)		(引合、成約、契残)	
	3月(実績)	4月(想定)	3月(実績)	
	前年比	前年実績比		前年比
大型	254,929 m <sup>3</sup> 80.8%	245,000 m <sup>3</sup> 82.5%	引合	168,370 m <sup>3</sup> 806.4%
小型	36,483 m <sup>3</sup> 103.8%	30,000 m <sup>3</sup> 100.7%	成約	144,800 m <sup>3</sup> 732.1%
計	291,412 m <sup>3</sup> 83.1%	275,000 m <sup>3</sup> 84.1%	契残	2,994,708 m <sup>3</sup> 56.5%

事故は人的原因 心構え一つで 災害防止  
市川菱光株式会社

東京生協ニュース: 奥ど

2019年度  
登録販売店32社

当協組は2月から3月にかけて契  
約更新に関する数量基準と共販姿  
勢等を踏まえて登録販売店 32 社と  
2019 年度の取引方針等につき個別  
に話し合いを行い、全社と登録販売  
店契約を締結しました。これからも販  
売店・商社との信頼関係をより一層  
深め連携を強化してまいります。

1 芦沢商事(株)	12 スミセ建材(株)	23 日立資材販売(株)
2 安藤物産(株)	13 西武建材(株)	24 (株)ファノス
3 上原成商事(株)	14 大同建材産業(株)	25 藤田商事(株)
4 ウチダ商事(株)	15 太平洋セメント販売(株)	26 (株)ブラスト
5 宇部建設資材販売(株)	16 塚本建材(株)	27 (株)三田商店
6 太田博(株)	17 (株)土金	28 三谷商事(株)
7 (株)オダ	18 ティーシートレーディング(株)	29 三菱商事建材(株)
8 三信通商(株)	19 テッケン興産(株)	30 (株)三好商会
9 ジャパン建材(株)	20 東信建材(株)	31 山一興産(株)
10 新ケミカル商事(株)	21 トクヤマ通商(株)	32 吉田建材(株)
11 住商セメント(株)	22 野原産業セメント(株)	(五十音順)

2018年度交通安全セミナー  
事故ゼロを目指す

東京都生コンクリート工業組合と関  
東生コン輸送協会は3月7日に、鉄  
鋼会館(中央区)で交通安全セミナー  
を開催しました。

冒頭の挨拶で輸送協会の山崎会  
長は「生コン業界がイメージアップに  
取り組む中で、輸送業界としても事故  
ゼロで協力したい」と述べました。

次に、警視庁交通部の柴崎警部  
が「コンクリートミキサー車による交通  
事故の根絶と交通安全に対する意識  
の向上」と題して講演されました。

最後に、運送会社の管理者育成と  
安全教育をサポートする(株)プロデ  
キューブの溝ロインストラクターが、  
「交通事故に遭わない防衛運転の指



導方法」と題して、事故を起こした後  
に考える対策を事前に行えば、事故  
は未然に防げるという講演をされまし  
た。

わが社の  
東京湾岸産業  
株式会社

建設業には 3K(きつい・汚  
い・危険)と言われてきた過去  
があり、若年・女性就業者の不  
足と高齢化が蔓延しています。  
我々生コンクリート業界も今も  
同様に長年人手不足に悩まされ  
ています。

こうしたイメージを払拭すべく  
我が社ではまず「汚い」につい  
て今年初めより「失礼のない身  
だしなみ」を社員全員で取り組  
みイメージアップを図るようにし  
ました。お客様に対して、重要  
な役割を持つ「第一印象」。その  
ほとんどを決めてしまうのが「目  
からの情報」、すなわち「見た目」  
であることは誰もがご存知なはず。  
中でも「身だしなみ」が与える  
印象が大きいことは言うまでも  
ありません。

そこで会社の一員として自身  
の「身だしなみ」に自覚を持ち、

自分が会社の顔である事を強く  
意識し、一人一人がイメージア  
ップすることで、会社全体のイメ  
ージも上がります。そのためにも、  
自分自身を知り、魅力的に見せ  
ようという気持ちが必要です。そ  
して、清潔感や品格、知的で健  
康的、活動的であること社会人  
として、そして会社の顔として  
必要なことだと思います。

また、ヘアースタイルはさっ  
ぱりと、ひげは剃る又はきれいに  
揃える、肌を整える、また体臭  
に気を付けるなど、身体につい  
ての手入れ、すなわち「グルー  
ミング」も忘れてはなりません

今回は「汚い」をテーマにイメ  
ージアップを会社全体で取り組  
んでいますが、今後は「きつい」  
・「危険」についても行っていき  
、若年・女性就業者が働きやす  
く、人手不足解消になればと考  
えています。また建設業界・我  
々生コンクリート業界のイメージ  
アップに少しでも役に立てれば  
と思います。



東京協組  
ホームページ  
4月1日開設  
<https://www.t-namakyo.jp>

祝合格 2018年度 コンクリート技士合格者

社名	氏名	社名	氏名
植木生コン(株)	山本 友	宍戸コンクリート工業(株)	河口 佳大
神奈川秩父レミコン(株)	田中 雄一郎	第一コンクリート(株)	弓野 純平
神奈川菱光コンクリート(株)	熊澤 賢一	"	菱沼 善一
川崎徳山生コンクリート(株)	御園 政一	(株)大角	稲葉 昇
河島コンクリート工業(株)	マニッシュ クマール	(株)多摩	矢嶋 伸一郎
"	逢坂 鉄志	(株)東京菱光コンクリート	東久保 雄太
"	山下 純平	松戸生コンクリート(株)	村上 浩太
三多摩アサノコンクリート(株)	阿部 亮	横山産業(株)	猪股 悦子
"	千葉 稜	"	小田倉 智志
宍戸コンクリート工業(株)	上野 慎太郎	吉田建材(株)	高橋 宏明